

## 地域リハビリテーション支援センター指定（令和2年4月）に係る調査票

医療機関名：東京慈恵会医科大学附属病院

記入年月日：令和元年10月7日

1 病院の概要	
所在地	東京都港区西新橋3-19-18 (区中央部医療圏)
開設年月日	大正11年2月1日
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>患者さんの立場にたった医療の実践</li> <li>最高かつ最善の医療の提供</li> <li>良き医療人の育成</li> </ul>
診療科目	内科、消化器内科、神経内科、腎臓内科、内分泌・代謝内科、血液内科、循環器内科、呼吸器内科、精神科、小児科、皮膚科、外科、消化器外科、肝臓外科、乳腺外科、呼吸器外科、血管外科、小児外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、心臓血管外科、産科、婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、放射線科、救急科、病理診断科
指定医療	労災、生保、養育、結核、原爆
病床数	一般病床 1,026床 精神 49床 (うちリハビリ専門病床 6床)
訪問・通所リハビリ	<input type="checkbox"/> 訪問リハビリ ( <input type="checkbox"/> 医療保険 <input type="checkbox"/> 介護保険) <input type="checkbox"/> 通所リハビリ (介護保険)
併設施設	無

2 指定要件の充足状況																																																																																																			
① 診療体制																																																																																																			
地域におけるリハビリテーションの拠点病院としての役割を果たすことのできる専門的医療体制を有すること																																																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="3">平成30年度</th> <th colspan="3">平成31年度・令和元年度 (4月から9月まで)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">医療従事者</td> <td>専従医師</td> <td>常勤</td> <td>5</td> <td>名</td> <td>常勤</td> <td>5</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常勤</td> <td>0</td> <td>名</td> <td>非常勤</td> <td>0</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>(うちリハ 専門医)</td> <td>常勤</td> <td>4</td> <td>名</td> <td>常勤</td> <td>2</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常勤</td> <td>0</td> <td>名</td> <td>非常勤</td> <td>0</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>理学療法士</td> <td>常勤</td> <td>5</td> <td>名</td> <td>常勤</td> <td>5</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常勤</td> <td>0</td> <td>名</td> <td>非常勤</td> <td>0</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>作業療法士</td> <td>常勤</td> <td>2</td> <td>名</td> <td>常勤</td> <td>2</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>非常勤</td> <td>0</td> <td>名</td> <td>非常勤</td> <td>0</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>言語聴覚士</td> <td>常勤</td> <td>1</td> <td>名</td> <td>常勤</td> <td>1</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>非常勤</td> <td>0</td> <td>名</td> <td>非常勤</td> <td>0</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ソーシャルワーク従事者</td> <td>常勤</td> <td>1</td> <td>名</td> <td>常勤</td> <td>1</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>非常勤</td> <td>0</td> <td>名</td> <td>非常勤</td> <td>0</td> <td>名</td> </tr> </tbody> </table>		平成30年度			平成31年度・令和元年度 (4月から9月まで)			医療従事者	専従医師	常勤	5	名	常勤	5	名		非常勤	0	名	非常勤	0	名	(うちリハ 専門医)	常勤	4	名	常勤	2	名		非常勤	0	名	非常勤	0	名	理学療法士	常勤	5	名	常勤	5	名		非常勤	0	名	非常勤	0	名		作業療法士	常勤	2	名	常勤	2	名			非常勤	0	名	非常勤	0	名		言語聴覚士	常勤	1	名	常勤	1	名			非常勤	0	名	非常勤	0	名		ソーシャルワーク従事者	常勤	1	名	常勤	1	名			非常勤	0	名	非常勤	0	名
	平成30年度			平成31年度・令和元年度 (4月から9月まで)																																																																																															
医療従事者	専従医師	常勤	5	名	常勤	5	名																																																																																												
		非常勤	0	名	非常勤	0	名																																																																																												
	(うちリハ 専門医)	常勤	4	名	常勤	2	名																																																																																												
		非常勤	0	名	非常勤	0	名																																																																																												
	理学療法士	常勤	5	名	常勤	5	名																																																																																												
		非常勤	0	名	非常勤	0	名																																																																																												
	作業療法士	常勤	2	名	常勤	2	名																																																																																												
		非常勤	0	名	非常勤	0	名																																																																																												
	言語聴覚士	常勤	1	名	常勤	1	名																																																																																												
		非常勤	0	名	非常勤	0	名																																																																																												
	ソーシャルワーク従事者	常勤	1	名	常勤	1	名																																																																																												
		非常勤	0	名	非常勤	0	名																																																																																												
医療施設	施設基準 <input checked="" type="checkbox"/> 脳血管疾患等リハビリテーション料 (I) <input checked="" type="checkbox"/> 運動器リハビリテーション料 (I)																																																																																																		
※指定後の診療体制や地域支援を実施する専門スタッフの充足予定等を記入してください。																																																																																																			
(令和2年度より専従医師(リハ専門を含む)を増員予定である。 上記医療従事者に関しては全員が外来診療に携わっており、直接的に地域支援を実施することが可能な体制となっている。 当院のスタッフは地域リハビリテーションセンター運営に関して十分な経験を有する。         )																																																																																																			

② 連携体制				
他の医療機関、福祉施設等との連携、協力関係を有すること				
		平成30年度	→	平成31年度・令和元年度（4月から9月まで）
医療機関との連携状況	紹介患者数 （うちリハ部門）	24,371人 94人		12,969人 50人
	逆紹介患者数 （うちリハ部門）	19,688人 78人		9,637人 41人
	紹介率 （うちリハ部門）	71.4% 83.2%	→	73% 87.7%
	逆紹介率 （うちリハ部門）	49.2% 69%	→	46.8% 71.9%
	連携病院数 （うちリハ部門）	1,447施設 63施設	→	1,098施設 35施設
	連携診療所数 （うちリハ部門）	6,390施設 41施設	→	4,404施設 20施設
	福祉施設等との連携状況	連携施設数 （うちリハ部門）	※上記（連携病院数・連携診療所数）に含む	
<p>※急性期、回復期、維持期の流れを踏まえたリハビリテーションにおける連携状況を記入してください。</p> <p>（ 当院は脳卒中連携パスの計画管理病院であり、運営しているパスの管理病院も担っている。積極的に脳卒中連携パスを運用し、急性期から回復期へ切れ目のないリハビリテーションの連携をとっている。また、回復期を退院した後の維持期についても連携を取り、当院外来で継続した診療を行っている。 ）</p>				
③ 相談体制				
地域の医療機関、福祉施設等からのリハビリテーションに関する相談等に応じ、必要な情報を提供できる体制にあること				
	相談窓口設置の有無	取組状況		
	有	<p>患者さんや開業医などに向けて、月・水・金曜日の17時から18時までリハビリテーション相談窓口を設置している。</p> <p>当院所属の理学療法士、作業療法士が対応し、必要に応じてリハビリテーション専門医が回答している。</p> <p>相談内容から外来受診が必要な場合は当院外来の予約手続きを行い、スムーズな受診が可能になるように努めている。</p> <p>また、地域の障害者支援センターなどからの電話相談や訪問も受け入れており、適宜、支援センターの専従医師が対応している。</p>		
④ 研修体制				
地域のリハビリテーションに携わる従事者、家族の会、又はボランティア等関係団体に対し、必要な研修を実施できる体制にあること				
	研修実施の有無	取組状況		
	有	<p>リハビリテーションに携わる従事者に対しては、慈恵リハビリテーション研究会や地域リハビリテーション合同研修会を定期的に開催している。</p> <p>家族などの介護者向けの実技指導セミナーの開催も行っている。</p> <p>担当区と協力してセミナーや講演を行っている。特に地域への介護予防講座では事前にリハビリテーションに関わる演題を募集し、希望内容に即した実践的な講座を行なっている。</p>		

# 地域リハビリテーション支援事業 実施計画書

I 事業実施体制等																																		
1	<b>医療機関名</b>																																	
	慈恵医大・区中央部地域リハビリテーション支援センター																																	
2	<b>二次保健医療圏名</b>																																	
	区中央部保健医療圏（港、中央、千代田、文京、台東）																																	
3	<b>事業実施予定年月日</b>																																	
	令和2年4月1日から令和5年3月31日まで																																	
4	<b>事業実施予定地域 ※区市町村名を記入してください</b>																																	
	二次保健医療圏内	二次保健医療圏外																																
	近隣 4区： 港区、中央区、千代田区、文京区、台東区	中野区、足立区																																
5	<b>地域リハビリテーション支援センターの運営体制（予定）</b>																																	
	設置場所	東京慈恵会医科大学附属病院 A棟6階																																
	職種・人数 (R2.4.1現在)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; padding: 2px;">・医師</td> <td style="padding: 2px;">常 勤 : 6 名</td> <td style="width: 30%; padding: 2px;">・言語聴覚士</td> <td style="padding: 2px;">常 勤 : 1 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">非常勤 :    名</td> <td></td> <td style="padding: 2px;">非常勤 :    名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">(うちリハ専門医)</td> <td style="padding: 2px;">常 勤 : 3 名</td> <td style="padding: 2px;">・ソーシャルワーカー等</td> <td style="padding: 2px;">常 勤 : 1 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">非常勤 :    名</td> <td></td> <td style="padding: 2px;">非常勤 :    名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">・理学療法士</td> <td style="padding: 2px;">常 勤 : 5 名</td> <td style="padding: 2px;">・事務職員</td> <td style="padding: 2px;">常 勤 : 3 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">非常勤 :    名</td> <td></td> <td style="padding: 2px;">非常勤 : 1 名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">・作業療法士</td> <td style="padding: 2px;">常 勤 : 2 名</td> <td style="padding: 2px;">・その他</td> <td style="padding: 2px;">常 勤 :    名</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">非常勤 :    名</td> <td></td> <td style="padding: 2px;">非常勤 :    名</td> </tr> </table>	・医師	常 勤 : 6 名	・言語聴覚士	常 勤 : 1 名		非常勤 :    名		非常勤 :    名	(うちリハ専門医)	常 勤 : 3 名	・ソーシャルワーカー等	常 勤 : 1 名		非常勤 :    名		非常勤 :    名	・理学療法士	常 勤 : 5 名	・事務職員	常 勤 : 3 名		非常勤 :    名		非常勤 : 1 名	・作業療法士	常 勤 : 2 名	・その他	常 勤 :    名		非常勤 :    名		非常勤 :    名
・医師	常 勤 : 6 名	・言語聴覚士	常 勤 : 1 名																															
	非常勤 :    名		非常勤 :    名																															
(うちリハ専門医)	常 勤 : 3 名	・ソーシャルワーカー等	常 勤 : 1 名																															
	非常勤 :    名		非常勤 :    名																															
・理学療法士	常 勤 : 5 名	・事務職員	常 勤 : 3 名																															
	非常勤 :    名		非常勤 : 1 名																															
・作業療法士	常 勤 : 2 名	・その他	常 勤 :    名																															
	非常勤 :    名		非常勤 :    名																															
6	<b>予定する連携施設 ※連携施設が複数ある場合は、別紙による説明可</b>																																	
	連携予定	連携予定施設名称・所在地・連携内容																																
	無	(医療・介護施設名)	(所在地)																															
		(連携内容)																																
7	<b>予定する協力施設 ※協力施設が複数ある場合は、別紙による説明可</b>																																	
	協力予定	協力予定施設名称・所在地・連携内容																																
	有	(医療・介護施設名)	(所在地)																															
		(協力内容)																																
		①いずみ記念病院	東京都足立区本木1-3-7																															
		②品川リハビリテーション病院	東京都品川区北品川5-2-1																															
		③港区	港区地域リハビリテーション推進会議の運営																															
		④中央区	介護予防講座の開催と運営																															
		⑤九段坂病院	東京都千代田区九段南2-1-39 研修																															
		⑥在宅総合ケアセンター元浅草	東京都台東区元浅草1-6-17 研修																															

## 【都におけるリハビリテーション医療推進の方向性（東京都保健医療計画）】

＜計画期間：平成30年4月1日から令和6年3月31日まで＞

### 地域リハビリテーション支援体制の充実

今後の更なる高齢化の進展に伴う地域リハビリテーションの重要性を踏まえ、平成23年度から各地域リハビリテーション支援センターが実施している次の3つを柱とした事業をより充実・強化

### 地域リハビリテーション関係者の連携強化

地域のリハビリテーション施設、自治体、関係団体等が参画する連絡会を開催し、現状と課題について意見交換や情報共有を行い、地域リハビリテーションに関わる施設等の連携を推進する。

### 災害時リハビリテーション支援体制の構築

大規模災害発生後、被災者に対する生活不活発病予防、居住環境や福祉用具等の調整などのリハビリテーション支援ができるよう、支援センターを中心に、地域の関係機関と連携し、災害時リハビリテーション支援体制の構築に取り組む。

## II 事業目標（令和2年度から令和4年度まで）

### 地域リハビリテーション支援センターとしての取組方針（全体目標）

充実した地域リハビリテーションサービスを提供するために、医療従事者に対しては最新のリハビリテーション知識の提供や症例検討を慈恵リハビリテーション研究会で行うと同時に、希望に応じて地域支援センターでの臨床実地経験や研修講義を享受できる体制を整えている。

介護職員に対しては、介護予防講座や医療と介護の合同研修会を通じて知識・技術提供していく。

事業内容は他職種との意見交換によって有益な方向性が見出せるため、連携協議会を通して方策を検討していく。

一般もしくは支援者向けにリハビリテーションの知識、技術に関するパンフレットの作成を行い、正しい知識と技術の普及に努めていく。

※各項目の取組目標は次頁以降に記載

II 事業実施内容等（必須の役割） ※全センター共通

スペースが足りない場合は、別紙での説明可

地域リハビリテーション力の向上							
1	<b>取組目標</b> (1) 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士に対しては最新のリハビリテーション知識の提供や症例検討を慈恵リハビリテーション研究会で行うと同時に、希望に応じて地域リハビリテーション支援センターでの臨床実地経験や研修を享受できる体制を整えていく。						
	<b>PT・OT・ST等対象の症例発表会など【連携施設の活用可】</b>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施予定回数</th> <th>テーマ（予定）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9回／令和2年度</td> <td>慈恵リハビリテーション研究会（JIRIKEN 年9回予定）を定期的に開催し、症例発表や最新の研究結果発表をすることで、知識の向上を図る。また、区中央部地域リハビリテーション合同研修会（計4回）の開催する予定である。</td> </tr> <tr> <td>18回 (令和3・4年度)</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table>	実施予定回数	テーマ（予定）	9回／令和2年度	慈恵リハビリテーション研究会（JIRIKEN 年9回予定）を定期的に開催し、症例発表や最新の研究結果発表をすることで、知識の向上を図る。また、区中央部地域リハビリテーション合同研修会（計4回）の開催する予定である。	18回 (令和3・4年度)	同上
	実施予定回数	テーマ（予定）					
	9回／令和2年度	慈恵リハビリテーション研究会（JIRIKEN 年9回予定）を定期的に開催し、症例発表や最新の研究結果発表をすることで、知識の向上を図る。また、区中央部地域リハビリテーション合同研修会（計4回）の開催する予定である。					
	18回 (令和3・4年度)	同上					
	<b>かかりつけ医へのリハビリテーション知識・技術情報提供【連携施設の活用可】</b>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施予定回数</th> <th>テーマ（予定）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>146回／令和2年度</td> <td>医療圏内の医師会と協力して講演や技術提供を行なっていく。電話相談窓口による情報提供を行なっていく。</td> </tr> <tr> <td>290回 (令和3・4年度)</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table>	実施予定回数	テーマ（予定）	146回／令和2年度	医療圏内の医師会と協力して講演や技術提供を行なっていく。電話相談窓口による情報提供を行なっていく。	290回 (令和3・4年度)	同上
	実施予定回数	テーマ（予定）					
	146回／令和2年度	医療圏内の医師会と協力して講演や技術提供を行なっていく。電話相談窓口による情報提供を行なっていく。					
290回 (令和3・4年度)	同上						
<b>地区医師会や地域の関係団体（医療・介護）との連携・協力予定の有無</b>							
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>有</td> <td>(団体・施設名) 港区医師会</td> </tr> </tbody> </table>	有	(団体・施設名) 港区医師会					
有	(団体・施設名) 港区医師会						
<b>これまでの取組状況</b> (4) 研究会を9回/年で開催している。また、当院での研修体制を整備して療法士の受け入れを開始している。かかりつけ医に対しては相談窓口を設置して情報提供を行なっている。携帯端末にて運用。							
<b>訪問・通所リハビリテーション分野への支援</b>							
2	<b>取組目標</b> (1) 地域の医療・介護従事者が困ったときに相談が可能な窓口を設置すると同時に、訪問や通所リハビリテーションを行う上で必要な知識・技術を提供する。						
	<b>リハ施設従事者とケアマネジャーとの交流の場の設定【連携施設の活用可】</b>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施予定回数</th> <th>取組予定内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2回／令和2年度</td> <td>港区地域リハビリテーション推進会議を開催する。（港区との共催）</td> </tr> <tr> <td>4回 (令和3・4年度)</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table>	実施予定回数	取組予定内容	2回／令和2年度	港区地域リハビリテーション推進会議を開催する。（港区との共催）	4回 (令和3・4年度)	同上
	実施予定回数	取組予定内容					
	2回／令和2年度	港区地域リハビリテーション推進会議を開催する。（港区との共催）					
	4回 (令和3・4年度)	同上					
	<b>ケアマネジャーへの研修【連携施設の活用可】</b>						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施予定回数</th> <th>取組予定内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5回／令和2年度</td> <td>医療と介護の合同研修会（2回/年）および介護予防講座（3回/年）を開催する。</td> </tr> <tr> <td>10回 (令和3・4年度)</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table>	実施予定回数	取組予定内容	5回／令和2年度	医療と介護の合同研修会（2回/年）および介護予防講座（3回/年）を開催する。	10回 (令和3・4年度)	同上	
実施予定回数	取組予定内容						
5回／令和2年度	医療と介護の合同研修会（2回/年）および介護予防講座（3回/年）を開催する。						
10回 (令和3・4年度)	同上						
<b>地区医師会や地域の関係団体（医療・介護）との連携・協力予定の有無</b>							
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>有</td> <td>(団体・施設名) 港区 中央区地域包括支援センター</td> </tr> </tbody> </table>	有	(団体・施設名) 港区 中央区地域包括支援センター					
有	(団体・施設名) 港区 中央区地域包括支援センター						

2	ケアプラン相談支援【連携施設の活用可】					
	(4)	<table border="1"> <tr> <th>相談受付方法</th> <th>相談受付日・時間</th> </tr> <tr> <td>電話対応</td> <td>月曜、水曜、金曜 17時から18時まで</td> </tr> </table>	相談受付方法	相談受付日・時間	電話対応	月曜、水曜、金曜 17時から18時まで
	相談受付方法	相談受付日・時間				
	電話対応	月曜、水曜、金曜 17時から18時まで				
	(5)	<p>これまでの取組状況</p> <p>患者や開業医などに向けて、祝祭日を除く月曜、水曜、金曜の17時から18時まで、リハビリテーション相談窓口を設置している。当院所属の療法士が対応し、必要に応じてリハビリテーション専門医が回答する。相談内容から外来受診が必要な場合は予約手続きを行なう。</p> <p>平成31年度・令和元年度上半期（4月～9月）のケアプラン相談支援受付実績</p> <p>リハ治療、装具の検討、車いすの検討、高次脳機能障害、嚥下障害についての相談と指導を実施した。</p>				

<b>地域リハビリテーション関係者との連携強化</b>							
3	取組目標						
	(1)	切れ目のないリハビリテーションサービスを提供するため、連携体制の整備と問題の抽出を行い、対策を講じていく。					
	設置を予定する地域協議会（連絡会）						
	(2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>参加予定機関・施設（参加予定職種）</th> <th>実施予定回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>港区地域リハビリテーション推進会議（共催）</td> <td>二次医療圏の主に維持期を担当する関係機関・関係施設</td> <td>2回／令和2年度 6回（3年間計）</td> </tr> </tbody> </table>	名称	参加予定機関・施設（参加予定職種）	実施予定回数	港区地域リハビリテーション推進会議（共催）	二次医療圏の主に維持期を担当する関係機関・関係施設
名称	参加予定機関・施設（参加予定職種）	実施予定回数					
港区地域リハビリテーション推進会議（共催）	二次医療圏の主に維持期を担当する関係機関・関係施設	2回／令和2年度 6回（3年間計）					
(3)	<p>これまでの取組状況</p> <p>医療と介護の連携を高めるために「医療と介護の合同研修会」を企画。区民向けの啓発がさらに必要との考えから、地域リハビリテーション支援センターと医師会合同での講演会などを検討。</p>						

**Ⅲ 事業実施内容等（選択する役割）** スペースが足りない場合は、別紙での説明可

<b>区市町村による在宅リハ支援事業等への支援</b> ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可			
1	支援予定	実施自治体名	支援内容
	有	担当区（持ち回り）	介護予防講座の開催
	<p>これまでの取組状況</p> <p>担当区と協力してセミナーや講演を行なっている。特に地域への介護予防講座では、事前に利用者からリハビリテーションに関わる演題を募集し、希望内容に沿う実践講座を行なっている。この講座には支援相談員やケアマネジャーなども参加している。</p>		

脳卒中医療連携推進事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可			
支援予定	支援内容		
2	有	当院は脳卒中連携パスの計画管理病院であり、運営しているパスの管理も担っていく。連携パスの積極的な運用により、急性期から回復期へ、切れ目のないリハビリテーションの連携をとっていく。一般社団法人脳卒中地域医療連携パス協会の世話人として、都標準パスの普及などに貢献していく。	
これまでの取組状況			
一般社団法人脳卒中地域医療連携パス協会の世話人として、都標準パスの普及などに貢献している。SCU (Stroke Care Unit) の設置に伴い、より積極的な連携パスの運用が実現している。			
高次脳機能障害のリハビリテーション事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可			
支援予定	支援内容		
3	有	外来にて適宜対応していく。	
これまでの取組状況			
当院の外来において高次脳機能障害患者を受け入れており、身体診察、画像診断、神経心理学検査による正確な高次脳機能障害の診断を行っている。診断後は外来でのリハビリテーション治療、日常生活指導、社会資源の活用指導を中心とした診療を行っている。			
地域で特にニーズの高いテーマに関する研修等（その1）			
	区分	実施予定	予定有とした項目については次頁も記入
4	(1) 地域のリハビリテーション従事者の研修、援助	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	(2) 直接地域住民と接する相談機関の支援	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	(3) 福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	(4) 地域の関係団体の支援	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	(5) 連絡会、事例検討会の実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	(6) その他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	



地域で特にニーズの高いテーマに関する研修等（その2）					
<b>地域のリハビリテーション従事者の研修、援助</b>					
(1)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	当院で行われているリハビリテーションの方法を研修したい	当院におけるリハビリテーション診療の研修	当院での短期間研修（勤務）	療法士	27回 （3年間）
	これまでの取組状況				
当院で非常勤職員として働き、臨床経験を積むシステムを構築した。リハ医師による研修講義も組み込まれている。					
<b>直接地域住民と接する相談機関の支援</b>					
(2)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	リハビリテーション知識の習得	リハビリテーション知識の提供	介護予防講座	地域住民	9回 （3年間）
	これまでの取組状況				
担当区と協力してセミナーや講演を行っている。特に地域への介護予防講座では事前にリハビリテーションに関わる演題を募集し、希望内容に対する実践講座を行なっている。					
<b>福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援</b>					
(3)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	福祉用具、住宅改修等に関わるリハビリテーションの相談支援	福祉用具、住宅改修等に関わるリハビリテーションの知識の提供	電話相談窓口	全職種 地域住民	436回 （3年間）
	これまでの取組状況				
月曜、水曜、金曜日の17時から18時までリハビリテーション相談窓口を設置している。当院所属の療法士が対応し、必要に応じてリハビリテーション専門医が回答している。					
<b>地域の関係団体の支援</b>					
(4)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	リハビリテーションに関わる相談	リハビリテーション知識の提供	電話相談窓口	全職種	436回 （3年間）
	これまでの取組状況				
月曜、水曜、金曜日の17時から18時までリハビリテーション相談窓口を設置している。当院所属の療法士が対応し、必要に応じてリハビリテーション専門医が回答している。					
<b>連絡会、事例検討会の実施</b>					
(5)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	症例検討ならびにリハビリテーション医学研究の情報収集	症例検討ならびにリハビリテーション医学研究の発表	慈恵医大リハ研究会の開催	医師 療法士	27回 （3年間）
	これまでの取組状況				
慈恵リハビリテーション研究会を定期的で開催し、症例発表や最新の研究結果発表を行うことで、知識の向上を図っている。					
<b>その他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業</b>					
(6)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	リハビリテーションに関する印刷物の希望	訓練内容やリハビリテーション知識に関する印刷物の提供	リーフレットや冊子の作成	全職種 地域住民	3回 （3年間）
	これまでの取組状況				
「転倒・転落予防のためのリハビリパンフレット」、「これは使えるリハビリパンフレット」、「手や足がつつばる人のために」など作成し、一部はダウンロード可能な環境を整えた。					